

【特別会計 決算の状況】

平成20年度牧之原市の各特別会計決算額は、次のとおりです。

平成20年度 牧之原市特別会計決算

特別会計名	予算現額 (円)	歳 入		歳 出	
		収入済額 (円)	収入率 (%)	支出済額 (円)	執行率 (%)
国民健康保険	4,947,836,000	4,940,778,969	99.9	4,869,722,689	98.4
老人保健	465,015,000	469,039,786	100.9	457,461,595	98.4
後期高齢者医療	388,751,000	383,956,000	98.8	381,690,600	98.2
介護保険	3,319,658,000	3,170,009,066	95.5	3,095,479,536	93.2
土地取得	80,864,000	80,862,130	100.0	80,862,130	100.0
農業集落排水事業	13,166,000	13,118,103	99.6	12,061,424	91.6
計	9,215,290,000	9,057,764,054	98.3	8,897,277,974	96.5

【特別会計 決算の概要】

国民健康保険特別会計	<p>20年度の平均加入世帯数は、7,830世帯（前年度比 1,607世帯）、被保険者数は、16,080人（同 5,715人）で、大幅な減少となりました。これは、後期高齢者医療制度の開始に伴い、75歳以上の人などが移行したためです。</p> <p>20年度から医療費適正化のための特定健診や特定保健指導が始まりましたが、受診率は低く、25.4%となっています。</p>
老人保健特別会計	<p>老人保健制度は、20年度から後期高齢者医療制度へと移行しました。</p> <p>20年度は、平成20年3月診療分の医療費などの支払いと、過年度分の精算などを行いました。</p>
後期高齢者医療特別会計	<p>20年度から始まった後期高齢者医療制度のための特別会計です。</p> <p>この医療制度は、静岡県後期高齢者医療広域連合として、県全体で運営され、牧之原市の20年度被保険者数（平均）は、6,801人です。</p>
介護保険特別会計	<p>20年度末の介護認定者数は1,881人で19年度に比べて93人の増加です。</p> <p>20年度は、第3期介護保険等事業計画の最終年度であり、計画に基づいて算定された第1号被保険者の保険料や国・県・市の公費などを財源に、介護サービスや地域支援事業などを実施し、予算執行率93.25%と、ほぼ計画どおりに実施できました。</p>
土地取得特別会計	<p>新たな用地取得はありませんが、道路用地の売却が1件ありました。</p> <p>また、10年度から11年度に取得した「緑と文化の丘公園整備事業」に係る用地先行取得借入金の元利償還を行いました。</p>
農業集落排水事業特別会計	<p>笠名地区で稼働している下水道事業で、現在64戸が使用しています。</p> <p>汚水処理施設の維持管理や修繕のほか、施設整備のために借り入れた費用の返済分を支出しました。</p>

【企業会計(水道事業) 決算の状況】

平成20年度牧之原市の水道事業会計決算額は、次のとおりです。

平成20年度 牧之原市水道事業会計決算

	予算現額 (円)	決算額 (円)	予算現額に対する 増減額 (円)	決算比率 (%)
収益的収入	1,055,563,000	1,042,351,579	13,211,421	98.7
収益的支出	1,040,377,000	1,025,357,715	15,019,285	98.6
資本的収入	133,912,000	139,344,230	5,432,230	104.1
資本的支出	430,312,000	392,481,572	37,830,428	91.2

【水道事業会計 決算の概要】

安全でおいしい水の提供のため上水道の維持管理のほか、老朽管の布設替えや県などの道路建設改良事業に合わせた配水管の新規布設などを行いました。

収益的収支における損失額131万円(税抜金額)は前年度繰越利益剰余金から補てんしました。
資本的収支の不足額2億5,314万円(税込金額)は、建設改良積立金、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金から補てんしました。